

Library & University Press

京都大学附属図書館
京都大学学術出版会
共同プログラム



将来リーダーになる君へ 専門外の専門書を読む

日時：2014年6月6日（金）13:30~16:30

会場：京都大学附属図書館ラーニング・commons

"Physics for Future Presidents" (将来大統領になる君のための物理学) ——これは、カリフォルニア大学バークレー校の R. A. ミュラーの言葉ですが、法学や政治学、経済学といった自らの専門だけを学んでいては将来のリーダーとなりえない、という彼の言葉は、もちろん、日本で学ぶ学生にとっても大切なメッセージです。「専門外へ関心を持つこと」、特に、自分の専門外の本を読むことは、高度化した文明社会に生きる一人の市民として、社会の様々な事柄を評価するための幅広い素養を身につける、最も確かな道です。自然科学と人文社会科学、それぞれの分野で世界的な業績を上げたお二人と、本学の第一線の知を代表する若手研究者が、「専門外を知る」喜びを愉快地語ります。

日時：2014年6月6日（金）

13:30~16:30（受付開始 13:00）

会場：京都大学附属図書館ラーニング・commons

学内限定 参加無料 定員 50名

事前申し込みをお願いします。

申込先

京都大学附属図書館

<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/modules/bulletin/index.php?page=article&storyid=1429>



演者紹介

佐藤文隆
Humitaka Sato

1938年生まれ。京都大学名誉教授。
1960年京都大学理学部卒業、京都大学助手、助教授、教授、京都大学基礎物理学研究所長、京都大学理学部長、日本物理学会会長、日本学術会議会員、甲南大学教授を歴任。「裸の特異点」の存在を示唆するアインシュタイン方程式における「富松-佐藤の解」を発見。この業績によって仁科記念賞を受賞。一般相対論、宇宙物理を専攻。湯川秀樹の全集、ビデオなどを編纂、湯川記念財団理事長。
著書『物理学の世紀 - アインシュタインの墓は報われるか』（集英社）、『孤独になったアインシュタイン』（岩波書店）、『異色と意外の科学者列伝』（岩波書店）、ほか多数。

山内昌之
Masayuki Yamauchi

明治大学特任教授。
1947年、札幌市生まれ。北海道大学文学部卒、北海道大学大学院博士課程中退。中東・イスラム研究の大家。東京大学教授などを経て、2012年1月から読売新聞東京本社調査研究本部客員研究員、2013年4月からアジア文化交流懇談会座長も務める。読売新聞朝刊「地球を読む」を執筆中。今年1月に『中東国際関係史研究』（岩波書店）を発行するなど著書多数。

中西竜也
Tatsuya Nakanishi

1976年生まれ。京都大学白眉センター特定助教。京都大学大学院文学研究科博士課程研究指導認定退学。博士（文学）。専攻は東洋史学。
京都学園大学非常勤講師、京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科・日本学術振興会特別研究員（PD）を経て、現職。
著書『中華と対話するイスラーム：17-19世紀中国ムスリムの思想的営為』（京都大学学術出版会）で第35回サントリー学芸賞受賞。